

〔科目名〕 卒業研究（情報分野）				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 卒業研究科目	
〔担当者〕 神山 博						〔授業の方法〕 b	
〔演習テーマ〕 情報に関するテーマを学生が自由に選び、それについて1年をかけて調査、研究をおこなう。							
〔演習内容〕 本卒業研究ゼミでは、情報に関するテーマについてじっくりと調査、研究し、論文としてまとめることを目標とする。研究テーマは、個別に教員と相談の上決定する。例えば情報社会における経営情報分野の諸問題、モノのインターネット(IoT)、人工知能(AI)、DX 特に経営・会計分野 DX の現状と課題、生成 AI、等の調査研究。							
〔科目の到達目標〕 経営・経済に限らず現代社会の諸課題を情報の切り口から調査分析、あるいは作品を制作し、卒業論文としてまとめる。							
〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
		○	○				
〔前提条件〕 情報の知識と技術を身につけ、社会人となってからも活用したいという意欲を持っていること。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 毎回のゼミでの貢献(進捗状況報告、議論への参加等)、学期末に提出する卒業論文等を総合的に評価する。							
〔教科書等〕 参考資料、参考書等は各々の研究テーマや、ゼミの進行に合わせて適宜提示する。							
〔実務経歴〕 該当なし							
授 業 ス ケ ジ ュ ー ル							
時期	テーマと内容						
第1回 ～ 第10回	研究計画書の作成、提出、ゼミでのディスカッション、教員からのアドバイス。 研究計画書の修正、基礎調査(資料の収集)、ゼミでのディスカッション、教員からのアドバイス。						
第11回 ～ 第16回	基礎調査(資料の収集、先行研究の分析、テーマの評価)、 ゼミでのディスカッション、教員からのアドバイス、 テーマの独自性、研究の実行可能性の評価、研究計画のアップデート。						
第17回 ～ 第23回	資料のさらなる収集、研究テーマに沿った調査、分析に必要なデータの収集と分析(分析手法の決定も含む)、ゼミでのディスカッション、教員からのアドバイス、 論文執筆着手(問題形成、先行研究、分析手法等)						
第24回 ～ 第30回	調査継続、データの収集と分析継続、 ゼミでのディスカッション、教員からのアドバイス、分析内容の確認とアップデート、 論文執筆作業継続、最終確認、発表会、論文提出。						
	※行数は適宜、加減してください。ただし全体で2 ページ以内に収まるようにしてください。						